

小普請組支配組頭代記 二

内閣文庫	
番號	和 32570
冊數	5(2)
函號	152 120

内閣文庫	
架	五二函
冊	一
號	三五七〇
類	和書

共五



卷之三



後長存印

設樂内記

延享三年六月二十日大岡忠信所支配

同支配廻頭

寶曆三年六月廿六日堀田之辰支配廻頭支配

加友久次郎

寶曆二酉年六月十二日由酒井越中守

共頭より誼訪七左衛門支配廻頭

同十二年七月廿一日就老妻依頼由役 所免

隠岐入序太夫

寶曆十三未年十月十二日由腰物方

右馬采女支配廻頭

明和之戌年六月廿一日病死

小川 轟因

後孫太史

明和三年七月廿三日去波大學支配あり

右馬采女支配廻頭

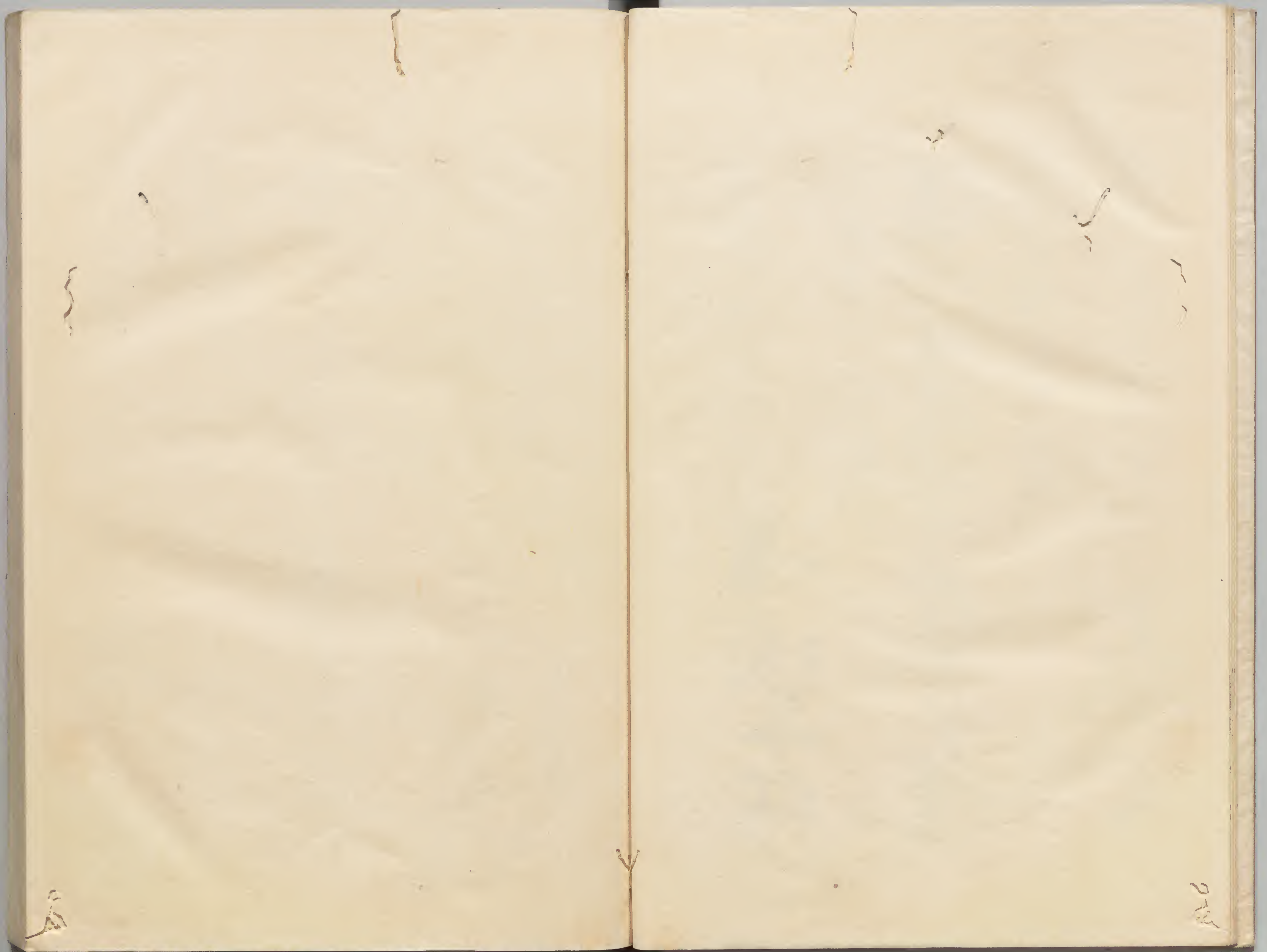
寛政二年八月廿九日就老衰依頼後免

鴻佐平次

寛政二年十一月十二日太田青女多紀後廻頭

坪内式部支配廻頭

同三年十二月二日田人城身小普請入



後權右衛門

永田庄介

延享三寅年六月二十日竹中周防守支配

同支配廻頭

明和九辰年正月廿六日就老裏依頼所免

後勅助

かみ孫幸次郎

明和九辰年二月廿日妻木平四郎支配より同支配

寛政十年八月廿日

淑姫君横田附所用人

屋代要人

寛政十年八月晦日室賀幸次郎支配

世話取扱より同支配

文化六年八月十日就病氣依頼役御免

川邊七郎春房

文化六己年八月廿四日印藏在納り

前田権佐支配印頭

同八未年二月廿二日印勘定吟味役

松本勝之丞

文化八未年閏二月廿一日印友外記支配

世話取扱り同支配印頭

同九申年二月廿四日印役不相應并印役印免差扣

長坂之序右邊

文化九年二月廿九日納戸組頭より

内友外記支配組頭より

同十酉年二月廿七日内藤外記納戸役

不承 作付組頭過人相成



多田日記序

延享三寅年六月二十四日竹中園防書支配

同支配廻頭

寶曆二酉年六月廿八日未十二日支配廻頭

後勘之傍

佐々度太夫

寶曆二年六月十二日

共頭より全田に及支配廻頭

安永六年四月廿四日就老妻依頼及所免

後平八郎

柘植平八郎

安永六年六月廿六日大田青森川記候者廻より

小笠原度太夫支配廻頭

寛政三年十二月廿日由人減付小普信入

後右京

駒井氏部

延享三年六月二十日古屋平之助支配あり

同支配紐頭あり

安永三年三月廿一日病死

小栗又左衛門

安永三年四月廿四日吉山主馬支配

市橋大膳支配

寛政元年八月九日菱浪主孫正右衛門

不存 作村佃頭退人相成同年十月二日就

病氣依頼田役 許免

下瀉度又序

延享三寅年六月二十日去屋平之序支配あり

同支配廻頭々

寛延二巳年二月十日中腰物奉行々

横地縫後助

寛延二己年三月廿日松下嘉之清支配より

築田七九箇の支配領し

寶曆二酉年六月廿日石河屋親支配領し
西之宮支配替

片山共八郎

寶曆二酉年六月廿日石河屋親支配領し

共領より田中出羽守支配領し

同十二年三月廿日病死

五十幡八右衛門

寶曆十二年四月廿六日松平頼母支配

田中出羽守支配

同年九月晦日病死

後次序之序

馬場次郎左衛門

寶曆十二年十二月廿二日小十人羽太求馬組

共頭より市橋大孫支配

天明七年十月廿申退放

越智貞馬

後 救馬
共立馬

明和七寅年十二月三日元方納領頭

市橋大膳支配領頭

安永己未年四月二日病死

後市川春馬

山中貞春

安永己未年八月廿日大坂市号在り

大瀧玄庫支配領頭

寛政元酉年八月九日菱沼主撰正領役

不_レ
作付_レ 鈕頭_レ 過人相成 同年七月_二日

前田安房守支配_レ 鈕頭_レ

同_二亥年十二月_二日_一 由人減_レ 付小普請入

富永文臣

延享三寅年六月二日永井監物支配より

同支配組頭より

同四年七月八日病死

朝比奈氏

延享四年七月廿四日案同七十九條支配

川勝左系支配

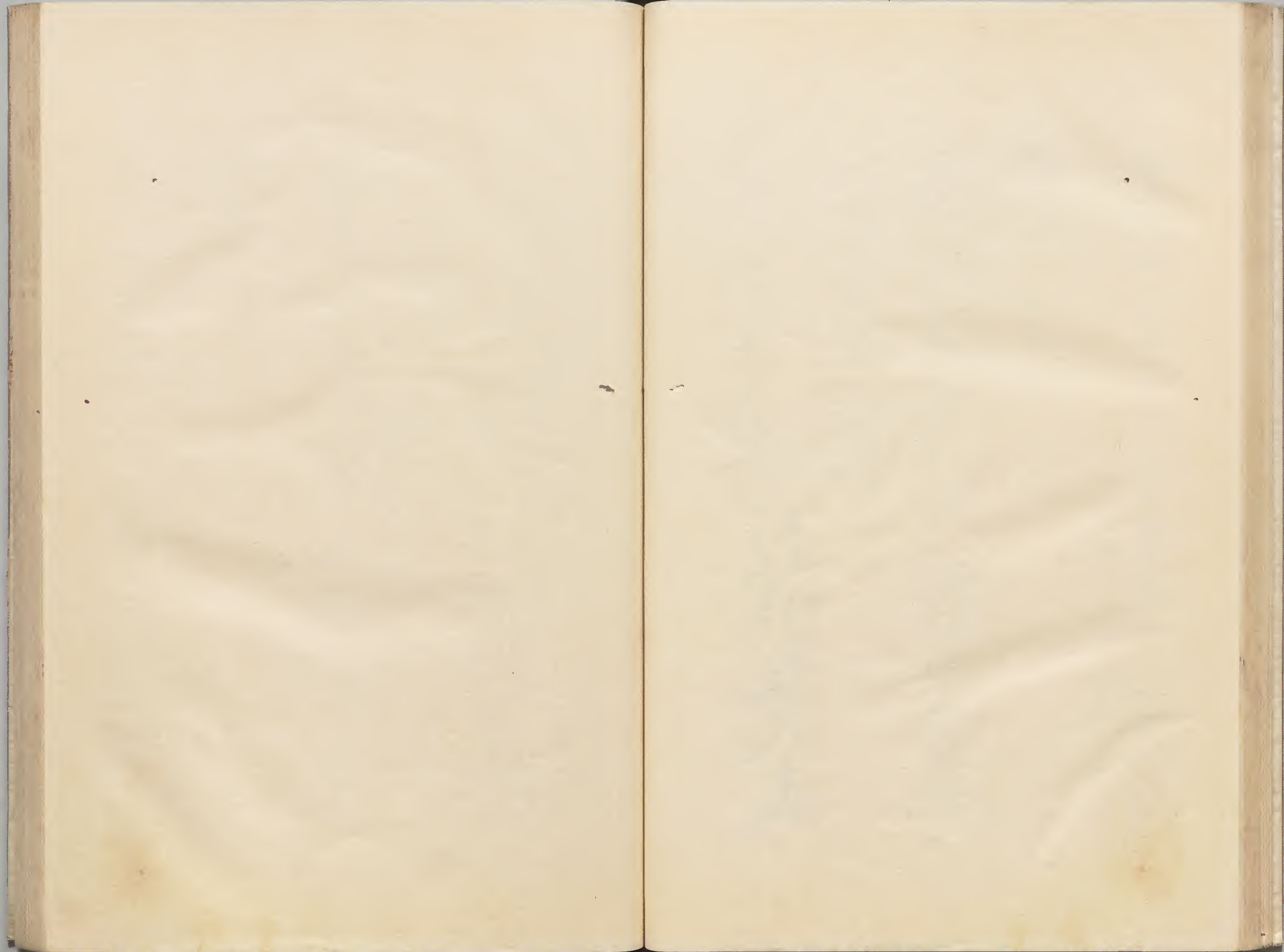
天明二年八月十二日二九條留書

打越左大夫

天明二年八月廿八日川勝權之助支配

同支配

寛政三年十二月廿一日人減付小普請入



後武部
之序宗

六田繼後助

延享三年六月二日長谷川久之郎支配

同支配組頭

天明七年二月廿八日就老裏依頼役所免

後新十郎

山中秀之丞

天明七未年二月七日長谷川利十郎支配

同支配組頭

寛政三未年十二月二日市人減身小普請入

今井帶刀

延享三寅年六月二十日松下嘉之介支配あり

同支配廻頭

寛延二己年三月廿日拂方内納戸廻頭

川井次郎之傳

寛延二己年三月廿六日令同家女支配ト

松下嘉之傳支配ト

明和二酉年二月廿六日勘定吟味役ト

石丸因膳

明和二酉年六月十二日西丸納金組頭ト

設樂甚十郎支配ト

天明四辰年八月廿六日就老裏依願印役 御免



泰山源入序

天明己辰年九月十日大田青松浦出雲守領り

能勢帶刀支配領り

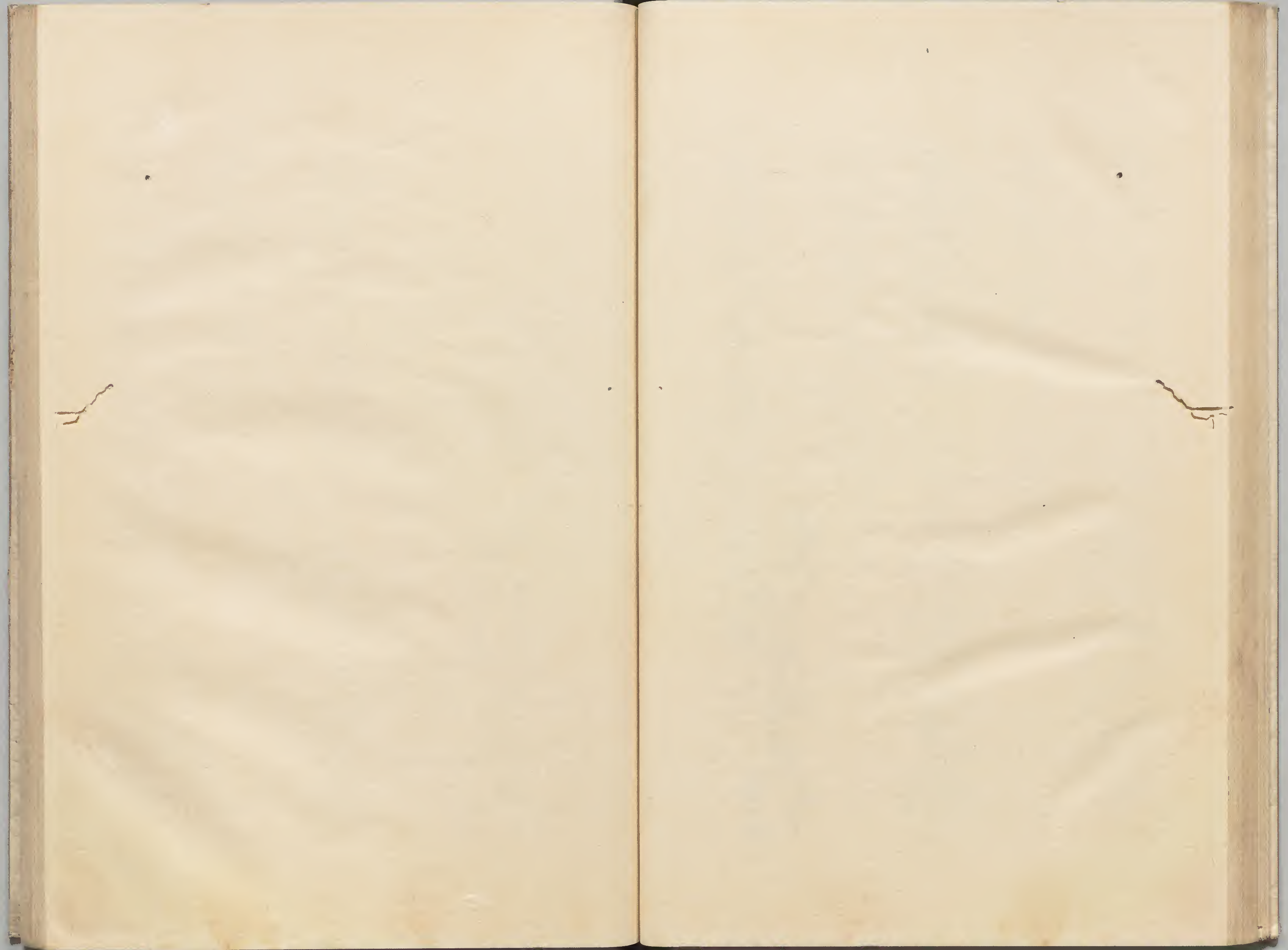
寛政二戌年九月吉日山徒領り

胡比奈主付

寛政二戌年十一月十二日阿波越前守支配り

内藤甲斐守支配領り

同三亥年九月又日就病氣依頼由役 而免



中村公房在傳

延享三寅年六月二日戸内執助支配

同支配領々

寛延元辰年九月廿五日役 御免差扣

辻 宣次郎

寛延元辰年十一月廿日大岡忠八郎支配より

筒井内親支配廻頭より

明和又子年十月廿八日病死

後保佐
庄助

美濃弘圖書

明和又子年十一月十日神谷共次右衛門支配より

同支配廻頭より

安永四未年二月廿九日石河去佐吉支配廻頭より
支配廻頭より

大岡守之信

安永四年八月十二日永井監物支配

同支配細頭

天明三年八月二日病死

东條權大夫

天明三年八月廿一日永井監物支配

同支配細頭

同八年三月廿四日安殿用人

多田普信

天明八年八月二日永井監物支配より同支配西之頭

寛政三年十二月二日阿波越前守御役

不
作村田人減り村小普信入

野澤源太存

延享三寅年六月二日之内務助支配

同支配御頭

寛延元辰年九月廿七日 御免差扣

赤井互討

寛延元辰年十一月三日筒井内藏支配より

同支配紐頭より

明和之戌年九月廿三日病死

川崎平八郎

明和之戌年十月廿九日赤井内藏侍澤掃磨より

神谷其次右衛門支配紐頭より

安永六酉年六月十九日病死

永井勘九郎

安永^西六年七月廿四日^{己酉}方印細^{己酉}永井勘九郎^{己酉}

寛政三年十二月二日阿部越前守^{己酉}役

不^{己酉}作^{己酉}内^{己酉}人^{己酉}減^{己酉}并^{己酉}小^{己酉}普^{己酉}請^{己酉}入

復彌左衛門

延享三寅年六月二十日金田家女支配より

同支配組頭より

天明二寅年三月廿二日病死

能勢又十郎

天明二寅年四月廿七日六川山城支配

同支配組頭

寛政九年八月晦日及不相應并免差扣

関奈傳十郎

寛政九年閏七月二日太田青波町支配組

流川長門支配組頭

文化十酉年二月廿七日小濱長入町役

不
作
何
過
人
相
成

長井新之序

延享三寅年六月二日金田末女支配り

同支配廻頭

寶曆三酉年八月十二日病氣依頼申及御免

伴丹權太夫

寶曆三年六月十二日尚書左大臣出雲守

其頭より鴻岡庄左京支配領頭

安永八年十月廿八日就老裏依領印役 印免

神谷與一守

安永八年十二月廿六日右衛門少輔志麻呂守支配

戸川山城守支配領頭

天明元五年六月廿日病死

赤川七郎在任

天明元五年七月九日印号矢槍奉行

赤川山城支配組頭

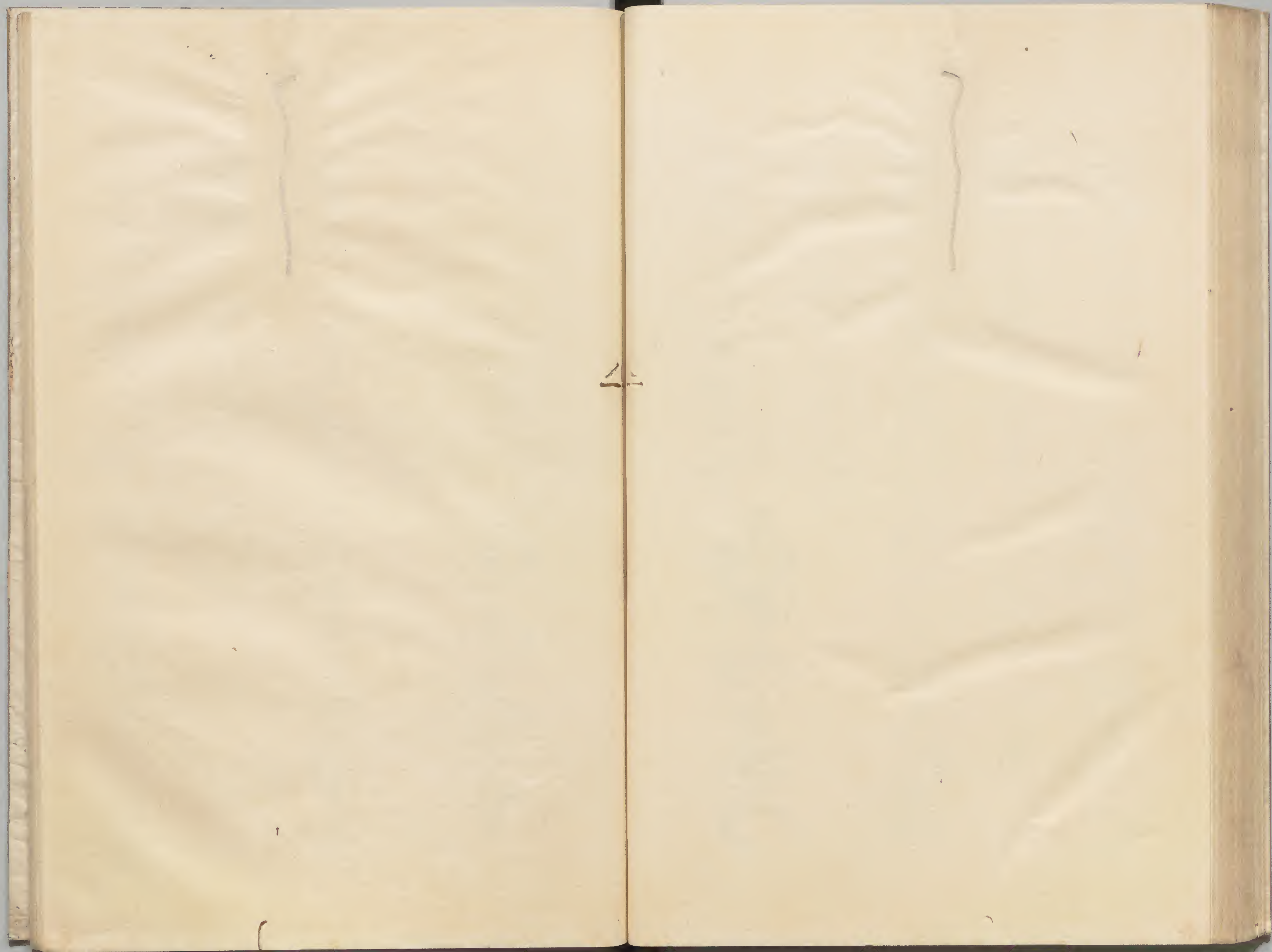
寛政元酉年七月印 思右之印役 御免

赤川市在任

寛政元酉年七月印 坪内式部支配組頭

過人より赤川安房支配組頭支配

同之亥年十二月印 印人減 小番传入



西尾彦巳序

寶曆二年六月十二日山内河守辰酒井越中守

共頭より八木十之市支配組頭より

安永四年六月七日就老妻依頼役所免

船田之左衛門

安永元年七月廿九日西丸十人吉方字源太廻

其頭より徳山又之清支配廻頭

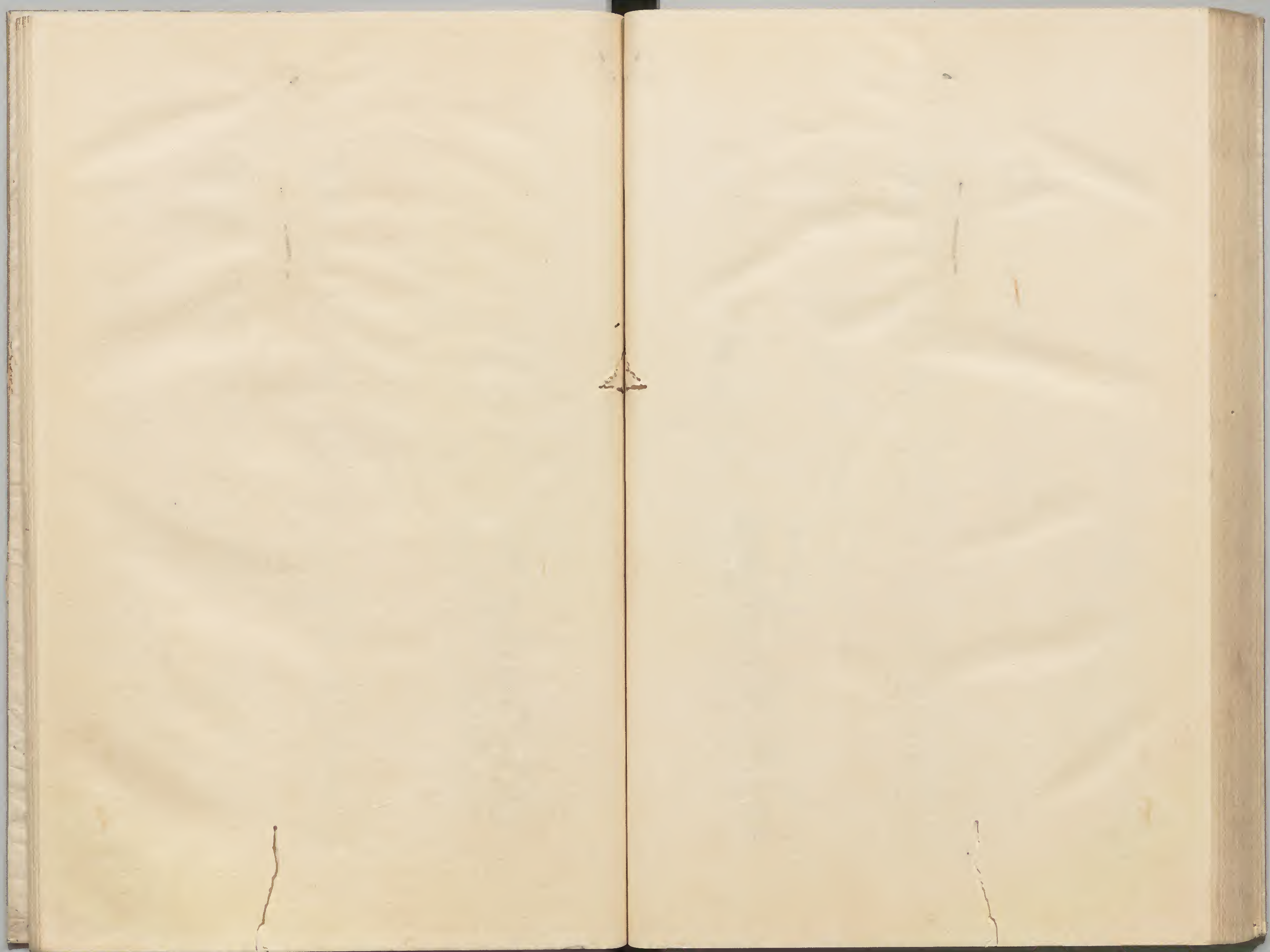
天明八年十二月廿九日就老裏依頼田役 御免

清井半之清

寛政元酉年二月廿九日田親在り

松平信濃守支配廻頭

同二年十二月二日内友平親守支配廻頭



横地遊反助

寶曆^二西^一年六月廿六日田中為^レ助支配

細頭より石河王稅支配細頭^レ支配^替

同^六子^年三月廿六日病死

大谷木世帯刀

後吉三

寶曆六年四月廿六日山口之庫支配

同支配紐頭

天明七年三月廿六日病死

大澤勘右衛門

天明七年四月九日文城久之郎支配

同支配紐頭

寛政二年八月廿四日就病氣依頼及御免

桂村系右衛門

寛政二戌年九月十八日南郡至稅支配

同支配組頭

同三亥年十二月一日由人減月小番請入

後古川英房

赤田孫次郎

寶曆二酉年六月十二日赤田守辰浪谷山城守組

共頭より堀田主膳支配組頭より

同六子年八月十二日病死

河野清十郎

寶曆六年九月十二日金田至殿支配

堀田至膳支配

明和二年十二月十日徒頭

松平左源次

明和二年十二月七日設樂至在侍支配

堀田至膳支配

安永六年十月九日就老裏依頼

申の勤之序

安永六酉年十二月十八日久留瀨數馬支配り

同支配廻頭

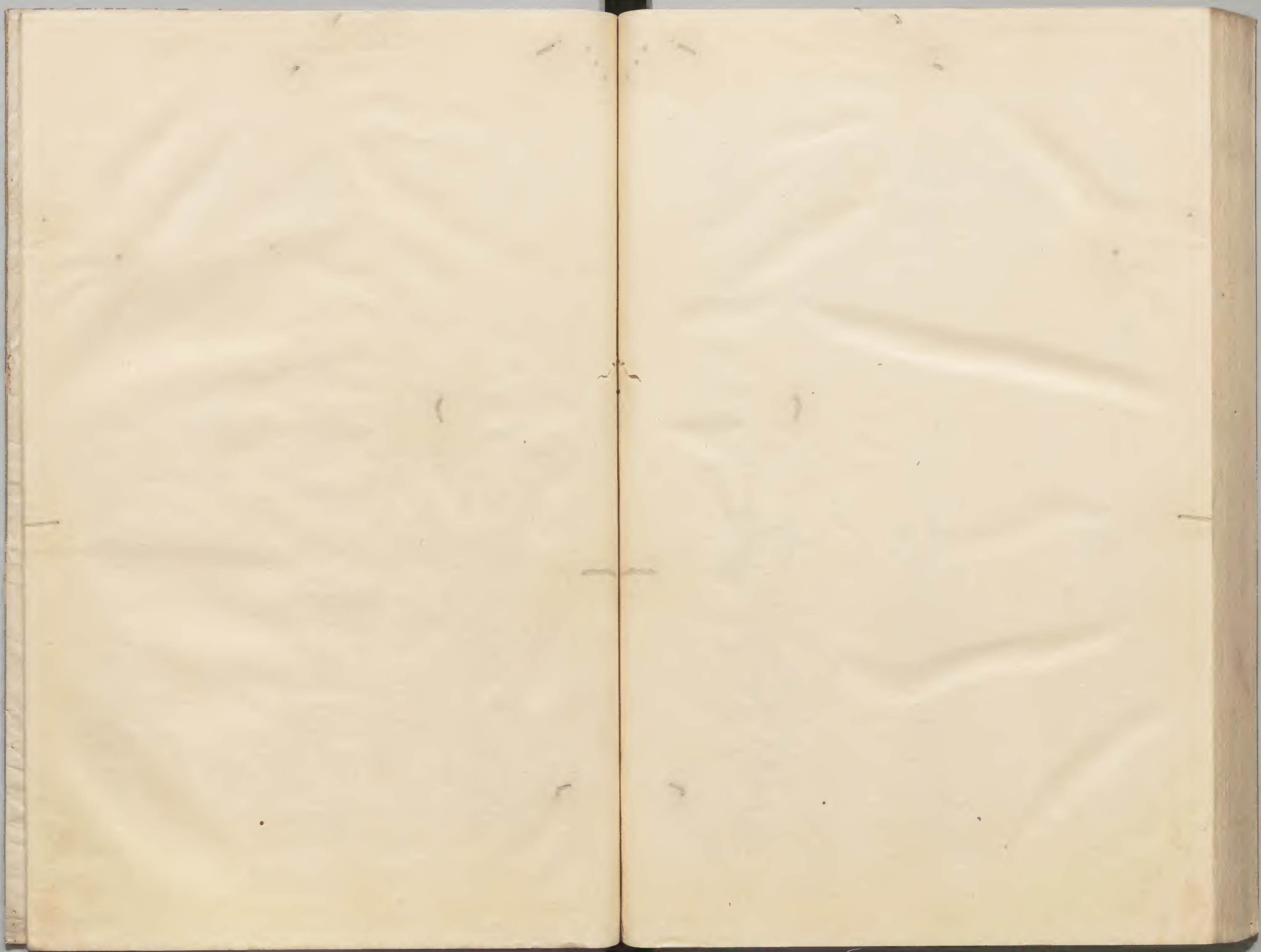
天明八申年九月廿八日同封

惣屋左之侍

天明八申年十月廿四日松平但馬守支配り

同支配廻頭

寛政三亥年十二月二日市人減封小普請入



神谷小作

寶曆二年六月廿三日
枝宗邸支配組頭

太田貞徳支配組頭
支配替

安永四年二月廿四日
役 御免通塞

後庄助

英濃之彌之信

安永四年二月十九日堀田之部支配廻り

石河去佐吉支配廻り支配替



